

国際宇宙ステーション搭乗宇宙飛行士候補者の募集・選抜について

平成10年2月4日
宇宙開発事業団

1. 報告事項

国際宇宙ステーション搭乗宇宙飛行士候補者の募集・選抜計画（概要）について。

2. 今回募集の目的

平成15年頃から本格的な軌道上運用が開始される国際宇宙ステーション（ISS）に長期滞在する日本人宇宙飛行士（ISS搭乗宇宙飛行士）の候補者を募集する。

3. 募集・選抜計画概要

- ・採用人員： 2名程度
- ・応募受付期間： 平成10年2月9日(月)から4月30日(木)まで（当日必着）
- ・応募条件： 表-1に示す。
- ・選抜方法： 表-2に示す。
- ・選抜結果発表： 平成11年1月頃予定

4. 当面の予定

- ・2月4日(水) プレス発表「国際宇宙ステーション搭乗宇宙飛行士候補者の募集について」
(対外公表資料：募集要項、ポスター、パンフレット、リーフレット)
- ・2月9日(月)～ 応募受付開始（～4月30日迄）

以 上

表－１ 応募条件

- (1) 日本国籍を有すること。
- (2) 大学（自然科学系＊）卒業以上であること。
＊）理学部，工学部，医学部，歯学部，薬学部，農学部等
- (3) 自然科学系分野における研究、設計、開発等に３年以上の実務経験を有すること。
（平成１０年４月３０日現在。なお、修士号取得者は１年、博士号取得者は３年の実務経験とみなす。）
- (4) 宇宙飛行士としての訓練活動、幅広い分野の宇宙飛行活動等に円滑かつ柔軟に対応することのできる能力（科学知識、専門技術等）を有すること。
- (5) 国際的な宇宙飛行士チームの一員として円滑な意思の疎通が図れるよう、英語が堪能であること。
- (6) 宇宙飛行士としての訓練活動、長期宇宙滞在等に適応することのできる医学的、心理学的特性を有すること。

（ア）医学的特性
身長：１４９ｃｍ以上１９３ｃｍ以下
血圧：最高血圧１４０mmHg以下かつ最低血圧９０mmHg以下
視力：両眼とも裸眼視力 ０．１以上かつ矯正視力 １．０以上
色神：正常
聴力：正常
その他心身ともに健康であり、宇宙飛行士としての業務に支障のないこと。

（イ）心理学的特性
協調性、適応性、情緒安定性、意志力等国际的なチームの一員として長期間宇宙飛行士の業務に従事できる心理学的特性を有すること。
- (7) 日本人の宇宙飛行士としてふさわしい教養を有すること。
- (8) １０年以上宇宙開発事業団に勤務が可能であり、かつ、海外での勤務が長期間可能であること。
- (9) 所属機関（又は、それに代わる機関）の推薦が得られること。

表－２ 選抜方法

各選抜は、各選抜試験の結果及び年齢、経験等を総合的に評価することにより行う。

	実 施 内 容	実 施 場 所	実 施 年 月 日
書 類 選 抜 (英語検定 を含む)	応募書類による審査	――	――
	英語検定（筆記試験、 ヒヤリング試験）	札幌、東京、名古屋 大阪、広島、福岡 のいずれか１ヶ所で受験	第１回：平成10年4月18日（土） 第２回：平成10年5月23日（土） のいずれか１回を受験
第 一 次 選 抜	一次医学検査 一般教養試験（筆記試験） 基礎的専門試験（筆記試験） 心理適性検査	筑 波	平成１０年７月 ４日（土） 及び ７月 ５日（日）
第 二 次 選 抜	二次医学検査 面接試験 （心理、英語、専門、一般）	筑波宇宙センタ ー	平成１０年 ８月下旬～９月上旬頃 （約１週間）
第 三 次 選 抜	長期滞在適性検査	筑波宇宙センター	平成１０年１１月～１２月頃 （約２週間）
	面接試験（総合）	宇宙開発事業団 本社	平成１１年１月頃（１日）